

挨拶要旨

一般社団法人富山県発明協会会長 平野 治親

「大谷科学賞」を受賞されました各校の皆様には誠におめでとうございます。

本賞は、富山県のご出身で大谷重工業や大谷製鉄株式会社の創業者であります大谷竹次郎氏のご意志によります寄付金に加え、大谷製鉄株式会社様の毎年のご支援ご厚志により、昭和63年から当発明協会が、県内の小・中・高校生の創造性の啓発、助長に寄与することを目的に、県内の高等学校、中学校、小学校の中で創造性に富んだ創意工夫活動や科学研究に関し、成果をあげられた学校を表彰しているものであります。

本年で35回目を迎え、これまでに200校を超える学校の表彰を行ってまいりました。ものづくりを通して、人材育成を目指している富山県にとりまして、子どもの頃からの創意工夫の心を育成する一助となれば幸いと存じております

受賞されました各校におかれましては、これを機に、今後ともより一層、児童生徒のご指導にご尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

祝辞要旨

富山県知事 新田 八朗

このたび第35回「大谷科学賞」を受賞されました各校の皆様は、心からお祝いを申し上げます。皆様は、日頃から創意工夫活動に積極的に取り組み、素晴らしい成果を挙げておられます。そのご努力とご功績に深く敬意を表します。

県では、富山県や日本の将来をリードする人材を育成するため、一般社団法人富山県発明協会と連携し、この大谷科学賞の運営をはじめ、子供たちの科学への関心を高める「発明とくふう展」や「子ども発明教室」の開催、「少年少女発明クラブ」の育成などに積極的に取り組んでいるところです。

受賞されました各校の皆様には、このたびの受賞を契機として、創造性豊かな児童・生徒の育成に、より一層努められますよう、お願い申し上げます。

結びに、受賞されました各校の皆様のごさらなる活躍をご期待申し上げますとともに、大谷製鉄株式会社並びに一般社団法人富山県発明協会の限りないご発展を心からお祈り申し上げます。